

玉川病院を受診された患者さまへ

当院では下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

| | |
|---------------------|---|
| 研究課題名 | セフェピム注の血中濃度測定体制の構築とセフェピム脳症患者の血中濃度モニタリング |
| 当院の研究責任者（所属） | 齋藤 和幸（玉川病院 脳神経内科） |
| 他の研究機関および各施設の研究責任者 | 大野 修司（星薬科大学） |
| 本研究の目的 | セフェピム注は稀な副作用として脳症を引き起こすことがあるが、原因の多くは腎機能低下に伴うセフェピムの血中濃度上昇である。当院ではセフェピムの血中濃度測定ができないため、セフェピム注の血中濃度測定体制を構築することを目的に研究する。 |
| 医学並びに社会への貢献度の予測について | 本研究にてセフェピム注の濃度測定が可能となれば、今後腎機能低下患者にセフェピム注を使用した際、血中濃度を経時的にモニタリングし副作用の未然回避が可能となる。また身体所見のないセフェピム脳症の診断の一助となる。 |
| 調査データの該当期間 | 2023年9月 ～ 2025年3月 |
| 研究の方法（対象となる方） | 当院において上記の期間にセフェピム注を使用した患者様のうち、セフェピム脳症の発症リスクがある患者様。 |
| 研究の方法（使用する情報） | 本研究では、以下の診療録情報を用います。 性別、年齢、身長、体重、疾患名、血液検査値、使用薬剤など。 |
| 試料/情報の他機関への提供 | 対象患者様の血液検体を匿名化し、共同研究先の星薬科大学に提供します。星薬科大学は、血液検体のセフェピム血中濃度を測定します。 |
| 個人情報の取り扱い | 使用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定的できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会発表や論文化での公表を予定していますが、その際も対象患者様を特定できる個人情報は使用致しません。 |
| 本研究の資金源（利益相反） | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 |
| お問い合わせ先 | 電話：03-3700-1151 担当者：薬剤科 田川 誠二 |
| 備考 | |